

- ◆企画名 サマーワーク 2016  
 日程 2016年9月8日(木)  
 場所 総合学生会館凜風館4階 ミーティングルーム  
 参加者数 16名(ピア・サポーター6名、研修生5名、学生支援室TA3名、職員2名)  
 目的

- ・コミュニティ間の交流を促進し、サポーター同士のつながりを深め、今後の円滑なピア・サポート活動につなげる。
- ・サポーターにスキルアップの場を提供し、今後のピア・サポート活動の中で活用してもらう。

### 内 容

#### 【タイムスケジュール】

- 10:30～10:50 はじめに・自己紹介  
 10:50～12:05 本部ワーク（褒めることでモチベーションをあげよう）  
 12:05～12:50 昼休憩  
 12:50～14:00 TAさんワーク（話に引き付ける技術）

本部ワークでは、はじめに、個人でモチベーションをあげる、もしくは維持する方法を考えてもらい、その後グループで意見を共有し、出た意見を模造紙にまとめて発表してもらった。グループで意見を出し合い交流できたところで、モチベーションをあげるために必要な褒めるというスキルを学べ、さらに交流を促進することができる、カードゲーム形式の褒めゲームを行った。

TAさんワークでは、人前で話すにあたって効果的なジェスチャーやアイコンタクト、分かりやすく話す方法を教えていただき、実際に教えていただいた方法を使って参加者の前でわかりやすく発表するワークを行った。

### 効 果

- ・コミュニティ間の交流は参加者が少なかったため難しかったが、少人数の良さを活かして、参加者同士のつながりを深めることができた。
- ・次回の企画にも参加したいと思ってもらえるような企画にすることができた。

### 改 善 点

- ・ミーティングルームを使ってリハーサルを行わなかったため、椅子や机がどういった場所にあるのか当日になるまでわからなかった。次回からはリハーサルも当日と同じ場所で行えるように調整する必要があると考えられる。
- ・それぞれのワークの際に、うまく参加者に指示を出すことができなかった。リハーサル時につまんだところは本番ではスムーズに行えるように改善していきたい。
- ・前日までに用意しておくべきものが用意できていなかった。準備は早めに終わらせておく必要がある。
- ・他のコミュニティからの参加者が少なかった。参加者募集の方法や告知方法などを工夫していきたい。

### 感 想

- ・うまく協力して企画を作り上げることができたと思う。
- ・今回は参加者が少なかったために他のコミュニティの方とあまり交流できなかった。これからはこういった企画を実施するにあたり、参加者募集の方法を考えるなどして、より多くの人に参加してもらい、交流の輪を広げていきたいと思う。